

■(5代目)武田長兵衛 薬種商。第一次大戦契機に(武田製薬)創設, 必要な研究には巨費を惜しまず, 文化事業にも業績。

ただちょうべえ

初の日刊新聞1870= 4代目武田長兵衛の長男に生まれる。幼名は重太郎。

明治6年政変 1873= 3歳 :

琉球処分・・・1879= 9歳 :

明治14年政変1881=11歳 :

岩倉具視没・1883=13歳 : この頃から, 店員とともに, 薬品の荷揃えや荷造りなどの仕事に携わり, かたわら漢字や英語を学ぶ。

初の特許条約1888=18歳 : 和漢薬種商から洋薬商への発展に早くから努力し,

帝国憲法発布1889=19歳 :

横浜・東京へ出張し, 外国商館を歴訪し, つぶさに薬種貿易についての見聞をひろめ, その外国商館との交渉経過を「約定帳」に克明に記載。

日清戦争始・1894=24歳 : 洋薬を直輸入に切り替えるに至る。

日清戦争終・1895=25歳 : 大阪市北区の内林製薬所を専属工場として経営し, 念願の医薬品の国産自給への第一歩を踏み出す。

八幡製鉄始・1897=27歳 :

日露戦争始・1904=34歳 : *4代目の隠居で, 5代目長兵衛となる。

日露戦争終・1905=35歳 :

満鉄発足・・・1906=36歳 :

韓国反日暴動1907=37歳 : 内林製薬所の西成郡中津村への移転に伴い, 工場内に試験部を設置,

アサヒ創刊・1908=38歳 : 隣に, 武田薬品試験部を創設して, 薬品試験を本格的に開始。優秀な医薬品を提供することに努めた。

明治天皇没・1912=42歳 :

第一次大戦始1914=44歳 : 第一次大戦勃発で輸入医薬品が高騰したため, 国産化を推進すべく, 大阪西成郡に広大な土地を購入し,

21ヶ条要求・1915=45歳 : *(武田製薬所)を創設して, 日本薬局の製造や新薬の創製研究に尽力するとともに, 武田の基礎を築き,

第一次大戦終1918=48歳 : _{(武田製薬株式会社)を設立。

原敬首相暗殺1921=51歳 : この年, 営業成績が最も不振になったが, 新薬の開発による業績回復に努力し,

関東大震災・1923=53歳 : 大震災で, 古い文献等が焼失するのを見るや, 貴重な和漢の古書や医書を買集めて(杏雨書屋)を設置したり, 植物文献刊行会を創設して, 入手困難な科学の古書を複製頒布するなど, 文化事業にも貢献。

護憲三派圧勝1924=54歳 :

治安維持法・1925=55歳 : *(武田製薬株式会社)を解散して, (株式会社武田長兵衛商店)を創立, 以後, 大発展を続ける。

満州事変・・・1931=61歳 :

国際連盟脱退1933=63歳 :

日中戦争始・1937=67歳 :

信心深く, 度々法隆寺に詣でて, 聖徳太子の教えに感銘を受け, 憲法十七条の文言と, 武田家の家訓として大事にした“運・根・鈍”の言葉をもとに,

大政翼賛会・1940=70歳 : 社は「規(のり)」を明文化。

日米開戦・・・1941=71歳 :

・・・1942=72歳 :

創価学会検挙1943=73歳 : *(武田薬品工業)と改称し, 長兵衛を長男に譲って隠居。隠居名を和敬とし, 以後“和敬翁”と呼ばれ,

敗戦・・・1945=75歳 :

独立回復・・・1951=81歳 :

美智子妃・・・1959=89歳 : 長寿を全うして, 没した。